

入場無料

第二部ワークショップのみ事前申込制

となり近所から地球の規模に至るまで、私たちが生きる環境について考え、みんなで話し合い、未来を選ぶ方法である民主主義。しかし、「みんな」とは誰のことなのでしょうか？これが定まらないとき、民主主義は葛藤します。まちの景観から気候変動の枠組条約に至るまで、これらはすべて「みんな」が環境を「正しく」選べるか、という問題に帰着します。しかも、物事を考えるルールが変われば、何が「正しい」かも変わってしまう。葛藤はいつそう深まります。

現代は、地球表層（気圏・水圏・地圏・生命圏）全体に人間活動の影響が及んでいる「人新世」という新たな地質学的時代に入ったと言われていています。地球環境の未来を考えると、「みんな」は国を超え、世代を超え、種を超えます。本セミナーでは、哲学者の國分功一郎氏をお招きしての基調講演と、大学院生と若手研究者による研究成果をもとにしたワークショップを通して、「みんな」と「正しさ」が揺れ動く中で環境の未来について考える術を問いつつ、民主主義の葛藤を包摂した未来設計のあり方について考えます。

地球環境と民主主義

人新世 (Anthropocene) における学び

Global Environment and Democracy: Learning in the Anthropocene II

日時

2018

1 / 27 Sat

10:00~17:00

会場

東京大学駒場キャンパス

21 KOMCEE West

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1

10:00~12:00

ポスターセッション

事前に募集した地球と地域の持続可能性にかかわる様々なテーマによる、大学院生や研究者のポスターを展示。

13:00~15:00

第一部 講演



第一部はインターネット同時配信を行いません。

<http://www.chikyu.ac.jp/>

基調講演

環境問題と民主主義

國分 功一郎 ■ 高崎経済大学 経済学部 准教授

話題提供

地域らしさの未来を考える

—ともに作りともに使う未来デザインの“型”とは？

熊澤 輝一 ■ 総合地球環境学研究所 准教授

発表

ポスターフラッシュ発表

15:30~17:00

第二部 ワークショップ

※第二部ワークショップのみ事前申込制 (定員40名・先着順)



10:00 ~ 12:00 ポスターセッション

会場：BI カフェテリア KOMOREBI

事前に下記のキーワードで募集した、地球と地域の持続可能性にかかわる様々なテーマによる、大学院生や研究者のポスターを展示します。それをもとに、参加者同士での対話を行ないます。

キーワード

政治、行政、主権、権利、権力、正義、民主主義、市民運動、住民参加、NPO、ガバナンス、市民社会、市民サイエンス、ソーシャライゼーション、市民リテラシー、アクティブシチズンシップの育成、地域社会、コミュニティ、地域創生（地域おこし、地域振興）、市場経済、資本主義、commons、自然環境保護・保全・再生、社会環境、生活環境、人間と社会にかかわる歴史

第一部

会場：BI レクチャーホール

第一部はインターネット同時配信を行ないます。
http://www.chikyu.ac.jp/

総司会：遠山 真理（とおやま・まり）■ 総合地球環境学研究所 特任准教授

13:00 ~ 13:20 開会挨拶

森山 工（もりやま・たくみ）■ 東京大学大学院博士課程教育リーディングプログラム「多文化共生・統合人間学プログラム (IHS)」コーディネーター
安成 哲三（やすなり・てつぞう）■ 総合地球環境学研究所 所長

13:20 ~ 13:50 基調講演 環境問題と民主主義



國分 功一郎（こくぶん・こういちろう）■ 高崎経済大学経済学部 准教授

1974年生まれ。東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了。博士（学術）。主な著書に、『中動態の世界——意志と責任の考古学』（医学書院）、『近代政治哲学——自然・主権・行政』（ちくま新書）、『暇と退屈の倫理学 増補新版』（太田出版）、『来るべき民主主義——小平市都道328号線と近代政治哲学の諸問題』（幻冬舎新書）、『ドゥルーズの哲学原理』（岩波書店）、『スピノザの方法』（みすず書房）。

13:50 ~ 14:20 話題提供 地域らしさの未来を考える

—ともに作りともに使う未来デザインの“型”とは？



熊澤 輝一（くまざわ・てるかず）■ 総合地球環境学研究所 准教授

東京工業大学大学院総合理工学研究科修了（単位取得退学）。博士（工学）。専門は環境計画論、地域情報学。主な業績に、『Initial Design Process of the Sustainability Science Ontology for Knowledge-sharing to Support Co-deliberation』（Sustainability Science, Vol.9(2), 2014）、「遺伝的アルゴリズムを用いた「身のまわりの環境」計画の合意形成過程の記述に関する基礎的研究」（『計画行政』第26巻第2号, 2003）など。

14:20 ~ 15:00 ポスターフラッシュ発表（各2分）

休憩・ポスター展示（30分）

第二部

会場：4F K401 教室・K402 教室

15:30 ~ 17:00 ワークショップ

ファシリテーター

國分 功一郎（こくぶん・こういちろう）

■ 高崎経済大学 経済学部 准教授

梶谷 真司（かじたに・しんじ）

■ 東京大学 大学院総合文化研究科 教授
共生のための国際哲学研究センター（UTCP）センター長

阿部 健一（あべ・けんいち）

■ 総合地球環境学研究所 教授

ほか、東京大学 UTCP/IHS 研究員、総合地球環境学研究所研究者。

ワークショップは事前申込が必要です。

参加ご希望の方は e-mail で、

- ① 氏名（ふりがな） ② 所属 ③ e-mail アドレス
④ 電話番号 ⑤ 関心分野・テーマ

を明記して、下記までお申込みください。
申込みを受け付けた方には、e-mail にて返信いたします。

定員 40名（先着順）

申込先 総合地球環境学研究所 広報室
e-mail : moshikomi@chikyu.ac.jp

申込締切 2018年1月15日（月）

★ 当日は記録・広報用に写真、動画の撮影を行います。あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ】



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
総合地球環境学研究所
〒603-8047 京都市北区上賀茂本山 457-4
広報室 tel : 075-707-2128

※ 平日の 8:30 ~ 17:00 の間にお問い合わせください。
2017 年は 12 月 28 日まで、
2018 年は 1 月 4 日から対応しております。

東京大学
駒場キャンパス
21 KOMCEE West

〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1

アクセス

・京王井の頭線 駒場東大前駅
東大口よりすぐ

